

ナラ枯れの被害からまもるために

近年、ミズナラ等のナラ類が集団で枯れる「ナラ枯れ」の被害が全国各地で発生しています。被害拡大の防止には早期発見・早期防除を行うことが重要です。



写真：（独）森林総合研究所関西支所

ナラ枯れとは

ナラ枯れとは、カシノナガキクイムシという体長5mmくらいの虫がナラ類やシイ・カシ類の樹木に穿入し、木を枯らしてしまう現象です。

ナラ枯れの原因は

カシノナガキクイムシが木に穿入し、体に付着したナラ菌（カビの一種）を感染させ、繁殖することで、水を吸い上げる機能を阻害するためです。



カシノナガキクイムシ
メス成虫とオス成虫

写真：（独）森林総合研究所関西支所

ナラ枯れのサイクル

6~10月

6~7月

7~10月



枯れたナラから飛び出していく



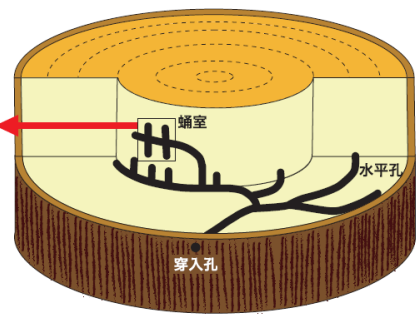
健全なナラに飛来し、穿入する



集合フェロモンによって、集中的に穿入する



幼虫室（蛹室）内の蛹・新成虫



材内の孔道の様子

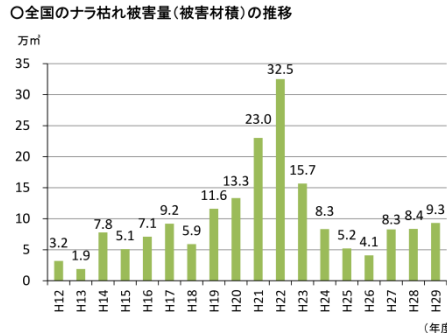


萎れ始めてから1~2週間で急激に枯れる

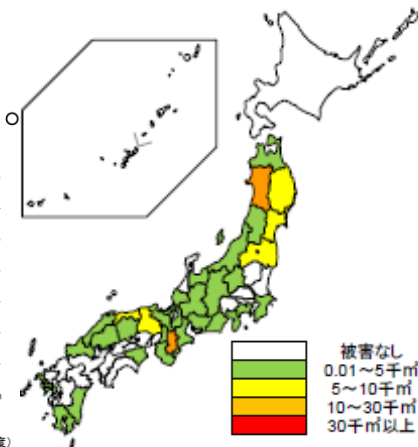
ナラ枯れの発生地域

ナラ枯れの被害面積は2010年の32.5万m³をピークとしてやや減少してきたものの、近年になり拡大傾向にあります。2017年までの被害は34府県に及んでいます。

本県では、2019年9月に被害が確認されました。



ナラ枯れ被害量 (万m³)



ナラ枯れが発生した地域

(林野庁資料 (2017年度))

被害を受ける樹種

日本産ブナ科の多くの種で被害が見られます。特にミズナラとコナラの被害が多発しています。ただ、穿孔されても、全ての樹木が枯れるわけではありません。

[コナラ属]	ミズナラ、コナラ、ウバメガシ、クヌギ、アベマキ、カシワ、イチイガシ、アカガシ、アラカシ、ウラジロガシ、シラカシ		
[クリ属]	クリ	[シイ属]	スダジイ、ツブラジイ
		[マテバシイ属]	マテバシイ

防除方法

防 除

①伐倒・くん蒸処理

被害木を伐倒し、ビニールで被覆し、くん蒸薬剤の処理を行い、殺虫します。



伐倒・くん蒸処理
写真：山形県村山総合支所

②立木薬剤注入

立木のまま樹幹にドリルで穴を開けて、薬剤を注入し、殺虫します。



立木薬剤注入処理
写真：山形県村山総合支所

予 防

①樹幹注入

健全木に殺菌剤を注入し、ナラ菌の繁殖を防ぎ、枯死することを防ぎます。



殺菌剤樹幹注入
写真：新潟県農林水産部

②樹幹の被覆

樹幹に被覆材（粘着剤、ビニール等）を塗布又は巻き付けることによりカシノナガキクイムシの穿入を防ぎます。



ビニール被覆
写真：新潟県農林水産部

ナラ枯れの被害を防止するには、被害が出ている地域からきのこの原木や被害材を持ち込まない、利用しないことも重要です。

防除・予防時期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
駆除												
予防			成虫が脱出するまでに実施									

○なぜ、増えているのか

かつて、ナラ林は、定期的に伐採され、炭や薪として使われてきましたが、燃料革命（石油等の化石燃料利用）により、放置されるようになりました。

放置されたナラ林は、高齢化・大径木化し、カシノナガキクイムシにとって繁殖しやすい状況となり、被害が拡大しているといわれています。



管理されているコナラ林
写真：（独）森林総合研究所関西支所

○被害を減らすには

ナラ林が高齢化・大径木化する前に、炭や薪、キノコのほだ木、家具などの板材等の資源として利用することで、ナラ林を若がえらせることが必要です。



ナラ枯れの見分け方は（チェックポイント）

- ・発生地（）
- ・被害本数（ 本）
- ・紅葉シーズンでもないのに、葉の色が変わる はい いいえ
- ・木の根元に、細かい木くずがでている はい いいえ
- ・木の幹に直径2mm程度の穴がたくさんあいている はい いいえ
- ・穴のあいている位置は 地上からの高さ（ m）
- ・木の太さは （直径約 cm）
- ・木の種類は（ミズナラ、コナラなど） （）
- ・連絡先（電話、メールアドレスなど）
- ・氏名（）



カシノナガキクイムシの穿入孔

写真：（独）森林総合研究所関西支所



堆積したフラス

写真：（独）森林総合研究所関西支所

ナラ枯れ被害拡大防止のポイントは早期発見・早期防除です。
ナラ枯れの疑いの木（チックポイント）を見かけたら、下記に御連絡ください。

機 関 名	住 所	電話番号	FAX
森づくり課	さいたま市浦和区高砂3-15-1	048-830-4321	048-830-4839
川越農林振興センター林業部	飯能市双柳353	042-973-5730	042-974-1980
秩父農林振興センター林業部	秩父市日野田町1-1-44	0494-25-1312	0494-25-1709
寄居林業事務所	寄居町寄居1587-1	048-581-0123	048-581-0792